

## ■ ■ ■ 農業委員研修会開催される ■ ■ ■

11月8日栃木県教育会館大ホールにおいて平成23年度第2回農業委員研修会が、県内650名余りの委員の参加のもと開催されました。

研修会では、全国農業会議所の伊藤嘉朗氏を講師に迎え「農業・農地・農業委員会をめぐる情勢等について」と題して、最近の農業情勢やTPPの動き、新たな農地制度の下での農業委員会の役割と対応についての講演がありました。

続いて行われた那珂川町農業委員会の遊休農地の解消に向けた取り組み事例の発表では、「八溝そば」のブランド化と生産拡大を図るための取り組み状況、新たな特産物の研究としてホンモロコシの養殖、マコモダケの生産などの説明がありました。



## 女性農業委員の研修会が開催されました

12月1日栃木県歯科医師会館において今年度の女性農業委員研修会が開催され、「女性農業委員の活動について」と題し福島県女性農業委員協議会会長加藤満喜子氏並びに福島県農業会議企画農政部長河嶋耕氏から講演がありました。

また、2月24日には、宇都宮市パルティにおいて、農業委員、JA、農生研、農業士など農業関係団体から女性が一堂に会し農村女性トップリダー懇談会が開催されました。

全国結婚支援センター代表の板本洋子氏の「女性パワーで新しい農業・農村を創る！」と題した講演に続き、地区農村女性会議並びに女性農業士会より事例発表がありました。

これからも研修を重ね、女性農業委員が益々活躍されることをご期待致します。



## 家族経営協定締結式が開催されました



2月23日南河内公民館で行われた締結式では、新規2件を含め10組の方が協定を締結し、締結者は158組となりました。

家族経営協定は、農業経営に携わる家族全員が、意欲とやり甲斐を持って経営に参画し魅力的な農業経営を目指して経営方針や役割分担、家族みんなが働きやすい就業環境や条件等について家族間で十分な話し合いをして取り決めを行うものです。

締結式後は、「ゆとりの会」が研修会を開催し栃木県農業会議の染谷参事を講師に迎え「農家の相続を考える」と題した講演を聞きました。

その後、夕方から行われた交流会では、参加家族同士が親睦を深めました。

今後も「ゆとりの会」を通して締結者同士の交流や情報交換をしていきたいと思ひます。